

参加者に優しい工夫で みらいを守るヒントを伝える

学祭期間に行ったSDGsに関する企画です。
大学と協力した企画で、参加者に伝わりやすい工夫が素敵です！

活動概要

【日時】11月9日(土) 10:00~17:00
(学祭期間)

【場所】京都教育大学 学生課エントランス

【内容】以下の3つのコーナーを設置

- ①食べ残しNOゲーム
- ②SDGsに関するクイズ
- ③外国人にインタビューを行ったムービー

【参加人数】約30人



POINT.1



参加者のことを考えた企画づくり！

SDGsの取り組みは京教の学生委員にとって初めての試みでした。そのため、講師を招いて「食べ残しNOゲーム」の練習会を行ったり、セミナーで情報収集をしたり 学生委員自身がSDGsに関する理解を深めたうえで企画をつくりました。

学祭期間のため、「みらい教室」には地域の子どもたちが多く参加しました。学習した内容を活かしてポスター形式で分かりやすいクイズを作成したり、ゲームのルールを工夫して行ったり、参加者のことを考えた伝わりやすい工夫がたくさん見られました！

▲全ての掲示物にふりがながふってある優しさ。子どもたちに伝わりやすい工夫です！

POINT.2

大学とともにつくる・つながる！

「みらい教室」は、大学との共催で行われた企画です。大学との打ち合わせを重ねて、当日の企画が完成しました。また、企画後には大学主催の教育フォーラムで取り組みの発表を行いました。「みらい教室」の取り組みを通して、大学との信頼関係やつながりが深まりました！



▲教育フォーラムでの発表の様子

[社会的課題]

×

[ともにつくる]



京都教育大学生協
みらい教室
京都を守るために
なにかができるだろう

